現在の中学２年生が受検する令和３年度入学者選抜から

新しい公立高等学校の入学者選抜制度が始まります

受検生が**主体的に学校を選ぶことができる**制度

受検生の**学ぶ意欲**や**多様な能力**が評価される制度

新しい制度の具体的な特徴としては

全日制課程と**定時制課程昼間部**は**前期選抜・後期選抜**となります

全日制課程と定時制課程昼間部では、これまでは推薦入学者選抜（中学校長推薦）と一般入学者選抜を実施してきましたが、新しい制度では前期選抜と後期選抜となり、希望すれば、全ての受検生が前期選抜からチャレンジできるようになります。

前期選抜では各高校の特色を活かした「**Ａ　特色選抜**」を実施します

前期選抜の「Ａ　特色選抜」では、各高校が学校や学科等の特色に応じた選抜資料、方法を工夫し、受検生の皆さんの学ぶ意欲や多様な能力を評価します。

前期選抜　２月上旬

募集定員は、**全募集定員の５％～５０％**の範囲で各高校が学科別に定めます。そのうち、「Ｂ　文化・スポーツ特別選抜」については、原則として各高校の**全募集定員の５％まで**の範囲（最大で１６名まで）で定員を定めます。

「Ａ　特色選抜」

対　　象　●各高校が示す「育成したい生徒像・求める生徒像」を理解し、当該高校で学ぶ意欲を持つ人。
●志願する学校・学科・コース等に対して、興味・関心があり、能力・適性を有し、志願する動機・理由が明確である人。

検査方法　●調査書その他必要な書類のほか、次の方法から**各高校が選択**して実施します。
基礎学力検査（国語・数学・英語　計６０分）、面接、プレゼンテーション、実技、作文・小論文

「Ｂ　文化・スポーツ特別選抜」

対　　象　●文化・スポーツの各種大会等で優れた実績を有する人又は部活動で優れた資質や能力を有する人で、入学後も継続的に活動を希望する人。

検査方法　●調査書その他必要な書類のほか、次の方法から**各高校が選択**して実施します。
基礎学力検査（国語・数学・英語　計６０分）、面接、実技、作文・小論文

★「Ａ　特色選抜」「Ｂ　文化・スポーツ特別選抜」ともに、調査書その他必要な書類及び各高校で定めた検査について、各高校でそれぞれの比重を定めて選抜を行います。　（比重の例）　調査書：基礎学力検査：プレゼンテーション＝5：2：3

後期選抜　３月上旬

募集定員　●**全募集定員から前期選抜の合格者数を減じた数**

検査方法　●調査書その他必要な書類、**学力検査（国語・社会・数学・理科・英語　各５０分）、面接**

★調査書その他必要な書類、学力検査、面接について、各高校でそれぞれの比重を定めて選抜を行います。

★これまでの一般入学者選抜と同様の制度です。ただし、志願変更並びに学力検査（数学・英語）の難易度の異なる選択問題は廃止します。

受検までの主なスケジュール（予定）

令和２年

４月
- **●基本方針発表**
  各課程における検査の方法や日程等について概要を発表

５月下旬
- **●各高校の入学者選抜の内容発表**
  各高校の「育成したい生徒像・求める生徒像」、各選抜における募集割合、選抜方法等を発表

８月
- **●実施要領発表**
  出願手続きや出願書類の様式等を発表

令和３年

１月
- **●前期選抜願書受付**

２月上旬
- **前期選抜**
- **●合格者通知**

３月上旬
- **●後期選抜願書受付**
- **後期選抜**
- **●合格者発表**

Ｑ＆Ａ

Ｑ１　前期選抜と後期選抜の両方を受検することができますか？

Ａ１　前期選抜に合格した人は後期選抜に志願することはできませんが、前期選抜に合格しなかった人は後期選抜に志願することができます。また、前期選抜だけの志願、後期選抜だけの志願も可能です。

Ｑ２　選抜手数料は、それぞれ納入する必要がありますか？

Ａ２　前期選抜志願時に納入した人は、後期選抜志願時の納入は不要です。

Ｑ３　志願変更はできますか？

Ａ３　前期選抜も後期選抜も志願変更の制度はありません。

Ｑ４　前期選抜で行われる基礎学力検査は、どのようなものですか？

Ａ４　中学校で身に付けた基礎的な学力を中心に検査することをねらいとして、国語・数学・英語を合わせて６０分で実施します。

Ｑ５「Ｂ　文化・スポーツ特別選抜」は、どのようなものですか？

Ａ５　各高校が定めた適用分野・部活動において、各種大会等で優れた実績を有する人又は優れた資質や能力を有する人で、入学後も継続的に活動を希望する志願者を選抜します。通学区域は県全域です。

Ｑ６　全日制普通科の通学区域（学区）は、どのようになるのですか？

Ａ６　通学区域の変更はありません。前期選抜の「Ａ　特色選抜」と後期選抜において適用します。通学区域外からの受け入れは、前期選抜の「Ａ　特色選抜」は募集定員の７％以内、後期選抜は全募集定員の７％から前期選抜の「Ａ　特色選抜」における通学区域外からの合格者数を減じた数を上限とします。なお、全日制の普通科以外の学科や定時制、通信制の通学区域は県全域です。

Ｑ７　定時制高校の入学者選抜は、どのようになるのですか？

Ａ７　昼間部については、全日制と同様、前期選抜と後期選抜を実施します。昼間部以外の定時制については、Ⅰ期選抜（３月上旬）とⅡ期選抜（３月下旬）となり、検査は作文及び面接です。

Ｑ８　通信制高校の入学者選抜は、どのようになるのですか？

Ａ８　これまでと同様、３月末に書類による選抜を行います。

Ｑ９　連携型中高一貫教育の入学者選抜は、どのようになるのですか？

Ａ９　これまでと同様の選抜を行います。なお、選抜日程は、後期選抜の日程に準じて行います。

Ｑ10　離島留学の入学者選抜は、どのようになるのですか？

Ａ10　調査書その他必要な書類のほか、当該高校が定めた検査（基礎学力検査、面接、プレゼンテーション、実技、作文・小論文から選択したもの）の結果を資料として選抜を行います。なお、選抜日程は、前期選抜の日程に準じて行います。

Ｑ11　インフルエンザの罹患者等への追検査はありますか？

Ａ11　後期選抜において、インフルエンザの罹患等のため受検できなかった志願者に対して、３月中旬に実施します。

問い合わせ先
長崎県教育庁高校教育課
TEL 095-894-3354　FAX 095-824-5965
※高校教育課のＨＰに関連情報を掲載しています。
http://www.pref.nagasaki.jp/section/edu-koko/